

JTA 機内Wi-Fi限定「ARサービス」

「探しに行こう <sup>うちなー</sup> 沖縄の宝」新ストーリーで更に充実

- 専用アプリケーション不要の機内ARで沖縄を紹介 -

2020年9月7日

第20045号

日本トランスオーシャン航空（JTA、本社 那覇市、社長 青木 紀将）は、機内Wi-Fi限定「AR（Augmented Reality：拡張現実）サービス」に5つの新ストーリーを追加し、更に充実した全10ストーリーのARサービスを5月より開始しています（2020年5月1日～2021年9月予定）。

JTA機内では「探しに行こう <sup>うちなー</sup> 沖縄の宝」と題し、沖縄の文化や魅力を「キジムナー」と「オサカナ」が楽しく紹介するARサービスを2019年10月より展開してきました（5ストーリー）。JTAのARサービスは専用アプリケーション不要・気軽に楽しめる事が特徴で、可愛らしいキャラクターや微笑ましいストーリーがお客さまに大変好評いただいています。

5月からは新ストーリー5つが追加されており、「キジムナー」と「オサカナ」がやんばるの森や石垣島の星空など新たな「<sup>うちなー</sup> 沖縄の宝」を探しに行きます。世界に先駆ける機内Wi-Fi・ARサービスの展開など、JTAは今後も沖縄の魅力発信・新たな価値創造に向けチャレンジしてまいります。

■新ストーリー、サービス概要

- ・ 開始時期：2020年5月1日～2021年9月 予定
- ・ 対象便：日本トランスオーシャン航空 運航便
- ・ 方法：機内Wi-Fi接続画面にあるAR専用バナーを、ご自身のスマートフォンでタップするだけでお楽しみいただけます。10個のストーリーに対応するARマーカーは、専用リーフレット、エンターテインメントガイドなどに配置されています



専用リーフレット



沖縄の魅力を可愛らしく紹介する「キジムナー」と「オサカナ」たち